

第1560回札幌市民劇場（公財）道銀文化財団道銀芸術文化助成事業

石垣絢子個展シリーズ「言葉と音楽」Vol. VI

「ごんぎつね」

生誕110年新美南吉の世界 7月30日 新美南吉の誕生日に

朗読と音楽と映像の音楽会

[作曲・ピアノ・企画] 石垣 絢子

[朗読] 中山 ヒサ子

[イラスト・映像] 瀧口 希望

2023. **7/30** (日) **渡辺淳一文学館**
地下鉄南北線「中島公園駅」徒歩8分

公演1 一緒に楽しむ「こどもの部」

11:00 開演 (10:30 開場)

■チケット

おとな：1500円

こども：500円 (※5歳以上～小学生)

※5歳未満入場不可 大人のみの来場可

■演目

童話「ごんぎつね」

公演2じっくり味わう「おとなの部」

15:00 開演 (14:30 開場)

■チケット

一般：2500円 (当日3000円)

学生：1500円 (※10歳以上～高校生)

※小学4年生から入場可

■演目

詩「貝殻」

童話「でんでんむしのかなしみ」

童話「ごんぎつね」

ご予約

はこちら

渡辺淳一文学館

☎011-551-1282

または

お申込フォーム



<https://forms.gle/K8KRynM2eXQJcuKr9>

お問合せ ▶ kotoba.to.ongaku@gmail.com ホームページ ▶ <https://kotoba-to-ongaku-vol6.jimdofree.com/>



2023年は新美南吉生誕110年

主催：札幌市民芸術祭実行委員会 / 札幌市 / (公財) 札幌市芸術文化財団

主管：言葉と音楽

後援：新美南吉顕彰会 / NPO 法人「和・ハーモニー音楽療法研究会」 / (株) エルム楽器 / (株) ヤマハミュージックリテイリング 札幌店 / 北海道新聞社

石垣絢子個展シリーズ「言葉と音楽」は札幌市出身の作曲家石垣絢子の作品演奏会です。これまで声楽曲や合唱曲、ミニオペラなど言葉を用いた楽曲を発表してきました。2021年札幌市民劇場奨励賞を受賞。今回は新美南吉作品を「朗読」と「音楽」と「映像」で表現する、子どもから大人まで楽しめる音楽会です。



[作曲・ピアノ・企画]

石垣 絢子 Ayako ISHIGAKI

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修了。高校生までピアノを中山ヒサ子氏に師事。2009年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門中田喜直賞の部優秀賞。2017年札幌市民芸術祭新人音楽会大賞(作曲部門)。



[朗読]

中山 ヒサ子 Hisako NAKAYAMA

日本音楽療法学会認定音楽療法士。ピアニスト、チェンバリスト、ピアノ指導者。札幌大谷大学元教授。NPO法人「和・ハーモニー音楽療法研究会」理事長。



[イラスト・映像]

瀧口 希望 Nozomi TAKIGUCHI

早稲田大学・大学院建築学修了ののち、広告会社マーケティングプランナーを経て2017年より瀧口希望デザイン事務所を設立。イラストレーション青山塾ベーシック科23期修了。



提供：新美南吉記念館

新美 南吉 Nankichi NIIMI (1913～1943)

1913年7月30日愛知県生まれ。14歳頃から童謡、詩、童話の創作を始める。東京外国語学校を卒業後、故郷・愛知で女学校の教師をしながら執筆活動を続けるが1943年結核により29歳で逝去。18歳の時の作品「ごんぎつね」は現在も小学4年生の国語の教科書に掲載され、幅広い世代に親しまれている。他に「手袋を買いに」「おじいさんのランプ」「赤い蠟燭」などがある。



渡辺淳一文学館

北海道札幌市中央区南12条西6丁目414
地下鉄南北線「中島公園駅」
3番出口より徒歩8分

※公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください

